⑷　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書、その他入札の条件に違反した入札は無効とする。
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　落札者の決定方法　本公告に示した業務を実施できると全国健康保険協会理事長が判断した資料を添付して入札書を提出した入札者であって、会計規定第23条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
⑺　手続きにおける交渉の有無　無
⑻　詳細は入札説明書による。
5　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Takeshi Kobayashi, the Chief Director, Japan Health Insurance Association
⑵　Classification of the products to be procured : 71, 27
⑶　Nature and quantity of the services to be required : Business to transfer the information of the medical fee bills to the magnetic media
①　approximately 655,032
②　approximately 961,920
③　approximately 1,231,956
④　approximately 1,984,908
⑤　approximately 2,072,880
⑥　approximately 1,732,524
⑦　approximately 1,772,412
⑧　approximately 494,184
⑨　approximately 1,899,276
⑷　Term of a contract : From April 1, 2011 through 31 March, 2012
⑸　Delivery place : as in the specification
⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall ;
①　not come under the Article 25 of the Japan Health Insurance Association Order concerning the accounts regulations
②　not come under the Article 26 of the Japan Health Insurance Association Order concerning the accounts regulations
③　Possess the Grade A or Grade B or Grade C in “Service” in terms of the qualification for participating in tenders by the Ministry of Health, Labour and Welfare (Single qualification for every ministry and agency) in fiscal year 2010, 2011 and 2012
④　prove to have actually engaged in adequate amount of similar matters properly
⑤　prove to have the ability to provide sufficient service with certainty
⑥　prove to have no false statement in tendering application forms or attached documents
⑦　prove neither the business condition nor credibility is deteriorating
⑧　enterprise have qualification of privacy mark or ISMS
⑨　enterprise have qualification of ISO9001
⑺　Time-limit for Tender 11 : 00 AM, 1 March, 2011
⑻　Contact point for the notice : Keiji Yamashita accounting division, general affairs department, Japan Health Insurance Association, 4―2―1, Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan, 102―0073 TEL 03―5212―8214

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。
平成23年1月7日
独立行政法人国民生活センター
理事長　野々山　宏
◎調達機関番号　571　◎所在地番号　14
1　掲載日　平成22年12月16日（号外政府調達第236号）
2　変更内容
12ページ２段目２⑶の「平成22・23・24年度内閣府競争参加資格（全省庁統一資格）において、「役務の提供等」において「A」等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者、又は当該競争参加資格を有していない者で入札書の受領期限までに競争参加資格審査を受け、競争参加資格者名簿に登載された者であること。」を「平成22・23・24年度内閣府競争参加資格（全省庁統一資格）において、「役務の提供等」において「A」又は「B」等級に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者、又は当該競争参加資格を有していない者で入札書の受領期限までに競争参加資格審査を受け、競争参加資格者名簿に登載された者であること。」に訂正します。
12ページ４段目５⑹③の「Have Grade A in “Offer of service” in the Kanto・Koushinetsu area in terms of the qualification for participating in tenders by Cabinet Office (Single qualification for every ministry and agency) in the fiscal years 2010, 2011 and 2012.」を「Have Grade A or B in “Offer of service” in the Kanto・Koushinetsu area in terms of the qualification for participating in tenders by Cabinet Office (Single qualification for every ministry and agency) in the fiscal years 2010, 2011 and 2012.」に訂正します。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成23年1月7日
支出負担行為担当官
中国四国防衛局長　辰己　昌良
◎調達機関番号　010　◎所在地番号　34
○第19号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　呉㉒飛渡瀬燃料施設安全対策工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　広島県江田島市江田島町（飛渡瀬燃料施設内）
⑷　工事内容
・造成工事　切土量約13,000㎥、盛土量約145,000㎥、流動化処理土約4,000㎥
・雨水排水工事　暗渠排水管約3,500m
・既設構造物撤去工事　コンクリート構造物撤去約7,000㎥
・仮設工事一式
⑸　工期　平成25年３月15日まで
⑹　使用する主要な資機材　埋戻土砂約157,000㎥、流動化処理土約4,000㎥、暗渠排水管約3,500m
⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。
⑻　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。
なお、紙入札方式の承諾に関しては中国四国防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑼　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。
2　競争参加資格
⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
⑵　装備施設本部長から土木一式工事に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、中国四国防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。
⑶　装備施設本部長が算定した土木一式工事に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が、単体、共同企業体の代表者は1,200点以上、代表者以外の構成員は1,100点以上であること。
⑷　平成７年度以降に元請けとして、陸上工事での造成（盛土工として100,000㎥以上）を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。）。